

(様式1)

## 平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月22日		記入者		内線	5672
部 名	保健所	課 名	中央保健センター	課長名	鈴木豊子	
事務事業名	骨粗しょう症予防事業					
予算上の事務事業名	骨粗しょう症予防事業					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	12220		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政 策 名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます					
基本施策名	第2節 市民健康づくりの推進				事業開始年度	
施 策 名	第2施策 保健サービスの充実				平成12年度	▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等						
老人保健法 骨粗しょう症予防事業実施要綱						
3 個別計画の概要			概要			
計画名	相模原市高齢者保健福祉計画			要介護状態の予防視点から、平成12年度より寝たきりの要因となる骨折等の予防として本事業を保健事業の推進の一つとして実施する。		
計画年次	15	年度～	19	年度		
4 事業形態の区分 研修・講座 ▼						
5 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
高齢者人口が多くなる中で、高齢者が健康で質の高い生活を送るためには、寝たきりなどの要介護状態になることを予防する必要がある。骨粗しょう症は寝たきりの主要因となる骨折等の基礎疾患となり、高齢社会の進展によりその増加が予想されることから、早期に骨量減少者を発見し、骨粗しょう症を予防することを目的とする。				35歳以上70歳未満の者		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
骨密度測定(超音波法)及び骨粗しょう症予防のための指導等を年12回実施 回数 月1回(年12回) 場所 橋本、ウエルネス、南メディカルセンター 定員 各時間30名(9時、9時30分、10時30分、13時15分、14時30分) 実施内容 集団指導、骨密度測定、グループ指導(結果返却含む) 骨密度測定手数料 700円						
6 関連・類似事業や他市の状況						
骨粗しょう症検診事業：川崎市、横須賀市、秦野市、逗子市、厚木市、南足柄市 骨粗しょう症予防事業として実施：横浜市						
7 事業費の推移						[単位：千円]
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業費	6,389	5,501	7,161	6,812	6,812	
一般財源	4,823	3,931	5,247	4,898	4,898	
受益者負担金	1,470	1,470	1,680	1,680	1,680	
その他の特定財源	96	100	234	234	234	
人件費の合計	3,212	3,205	3,229	3,229	3,229	
事業コスト合計(a)	9,601	8,706	10,390	10,041	10,041	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	骨粗しょう症予防事業			対象名称(単位)	参加者数	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	8,131	7,236	8,710	8,361	8,361	
対象数	2,089	1,648	1,440	2,160	2,160	
単位あたり経費(円)	3,892	4,391	6,049	3,871	3,871	
前年度比		1.13	1.38	0.64	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	参加者人数（人）		指標式と指標の説明	参加者数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	2,089.0	1,648.0	1,440.0		
目標	2,100.0	2,100.0	2,400.0	2,400.0	2,400.0
目標達成度	0.99	0.78	0.60		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	事業参加率		指標式と指標の説明	事業参加人数/年間参加者定員×100	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	2089.0	1648.0	1440.0		
目標	2100.0	2100.0	2400.0	2400.0	2400.0
目標達成度	99.5	78.5	60.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		介護予防の観点からも重要な事業であり、PR方法や内容の精査を重ね実施していく。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
今年度は、対象年齢を65歳から70歳に拡大した。今までの傾向を見ると60歳代の参加者数が多いことから、今後もこの年代の参加者増が考えられる。また、要指導・受診勧奨者数の増加も予想されることから予防・悪化を防ぐための正しい知識を普及し、介護を要する状態となることを予防する必要がある。			・参加者数の増大（60歳代は増加傾向にあるが、40・50代の参加者数が減少しているため、意識を高めて本事業の参加につなげていくことが課題） ・参加者の経年結果を見て、事業の成果を検討していく必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		事業の啓発に努め、事業効果を高める。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			